

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	りんく田原教室		
○保護者評価実施期間	2026年3月12日		～ 2026年3月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2026年3月12日		～ 2026年3月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	高い満足度と信頼関係	保護者評価においてほぼ全項目で高評価となっており、支援内容・職員対応ともに高い信頼を得ている。	習支援と意欲のバランス調整 子どもの意欲を尊重しながら、無理のない学習支援の調整を行う。
2	学習支援による成果の実感	学習面での成長や自信の向上について具体的な評価があり、強みとして確立されている。	地域交流・外部活動の強化 地域との関わりや外出機会を増やし、社会性の育成につなげる。
3	柔軟で丁寧な対応	送迎・相談・日々の共有などにおいて、柔軟かつ丁寧な対応が評価されている。	保護者への情報発信の強化 行事予定や支援内容を早期・分かりやすく発信する体制を整える。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別支援計画の運用体制 作成・共有・実践の一連の流れに課題がある	教室運営体制(教室長不在期間等)による統一不足	個別支援計画の運用強化 作成・共有・実践・振り返りの一連の流れを仕組み化する。
2	研修・専門性向上の機会不足 療育や安全に関する研修機会が不足している。	計画・共有・振り返りの仕組みが十分に機能していない	研修体制の強化 療育・安全・虐待防止等の研修を計画的に実施する
3	安全管理体制の不十分さ マニュアル・訓練・共有の不足が見られる。	研修や学びの機会が個人任せになっている	安全管理体制の整備 マニュアルの整備・共有と定期的な訓練の実施を行う。